

事業概要

地域活動や市民活動を活性化するとともに、より良い地域づくりにつなげることを目的として、市民の生活環境や地域課題を掘り下げ解決するための生涯学習を生かした取り組みをする団体に事業を委託。令和4年度は岸和田市市制施行100周年記念事業として「岸和田の子どもたちの未来のためにできること」を実施。

●公開プレゼンテーション 令和4年6月12日（日）13:00～ （参加団体：1団体）

事業名	想いを形に 岸和田の未来
受託団体	工房パステルハウス

第1回			
テーマ	オリジナルはっぴをデザインしよう		
講師	工房パステルハウス		
場所	箕土路青少年会館		
日時	8月20日（土）13：30～15：30	参加者数	大人 13人 子ども 20人
内容			
住んでいる地域について興味・関心を持ってもらうことを目標とし、岸和田市のだんじり祭に因んでオリジナルはっぴをデザインしてもらう。絵の具やスタンプで模様を描いたり、折り紙やキラキラのパンコールを貼り付けたりして、世界に一つのオリジナルはっぴを制作した。最後に、はっぴを着る自分像として顔や体も画用紙で作り、完成した作品を一行に並べて鑑賞会をした。			

第2回			
テーマ	自己肯定感を高めるらくがきアート		
講師	工房パステルハウス		
場所	岸和田市立公民館		
日時	9月25日（日）13：30～15：30	参加者数	大人 13人 子ども 13人
内容			
好きな色の絵の具と刷毛やローラーなどの道具を使って、大きな紙に「くるくる～！」「ギザギザッ！」と思い思いに描いてもらった。色と色が混ざるとどんな色になるか変化を楽しみながら、心を開放し失敗や正解はないことを学んでもらった。自分を認め一歩踏み出す勇気や自信につながることを期待した。			

第3回			
テーマ	未来を担う子どもたちの心に寄り添うために ～教育者にできることとは～		
講師	臨床心理士 西林 幸三郎		
場所	市立公民館		
日時	11 月 10 日 (木) 16 : 30 ~ 18 : 30	参加者数	大人 10 人 (オンライン含む)
内容			
教育関係者を対象に「専門機関との連携のポイント」「保護者と学校の双方向場面でのアプローチ」「聴覚障がいの子どもの入学をめぐる問題を顕在化させた子どもの指導」「命の大切さを学ぶこと＝自尊感情を育てるための5つのポイント」「児童期～思春期に必要なことは何か」などについて学んだ。			

第4回			
テーマ	未来を担う子どもたちの心に寄り添うために ～大人にできることとは～		
講師	臨床心理士 西林 幸三郎		
場所	市立公民館		
日時	11 月 12 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 00	参加者数	大人 16 人 (オンライン含む)
内容			
一般の方を対象に「就学前教育カリキュラムの目指すところ」「問題を顕在化させた子どもの指導」「最近の重大事件（いじめ・自殺）と自尊感情」「子どもの心を育てる魔法の言葉」「自尊感情を育てる子育ての5つのポイント」などについて学んだ。			

第5回			
テーマ	こんな街に住みたいなあ！in岸和田		
講師	工房パステルハウス		
場所	市立公民館分館		
日時	11 月 13 日 (日) 13 : 30 ~ 16 : 00	参加者数	大人 3 人 子ども 3 人
内容			
色々な材料を使って住んでみたい家やお店などを作ることを通して、身近な環境に目を向けたり街の成立ちや自分の将来を考えたりする機会とする。それぞれが作った建物をつなげたり、周りに木や池を配置するなどし、最後にはみんなの大きな街ができた。岸和田城や久米田池、岸和田港など、岸和田に因んだ場所もしっかり作り込まれていた。			

第6回			
テーマ	もしもあなたが城主だったら？		
講師	工房パステルハウス		
場所	市立公民館分館		
日時	1月29日(日) 13:30～16:00	参加者数	大人 11人 子ども 10人
内容			
岸和田のシンボルとしても有名な岸和田城について知り、さらに岸和田以外の日本のお城や世界のお城にも焦点を当てながら、それぞれの家族でお城を作った。家族で話し合いながら、ダンボールに好きな色や材料で描いたり貼り付けたりして、家族の素敵なお城ができた。お城の中に入るとまるで秘密基地のようで居心地がよく、楽しそうに遊んでいた。			



第1回 チラシ



第2回 チラシ



第3・4回 チラシ



第5回 チラシ



第6回 チラシ